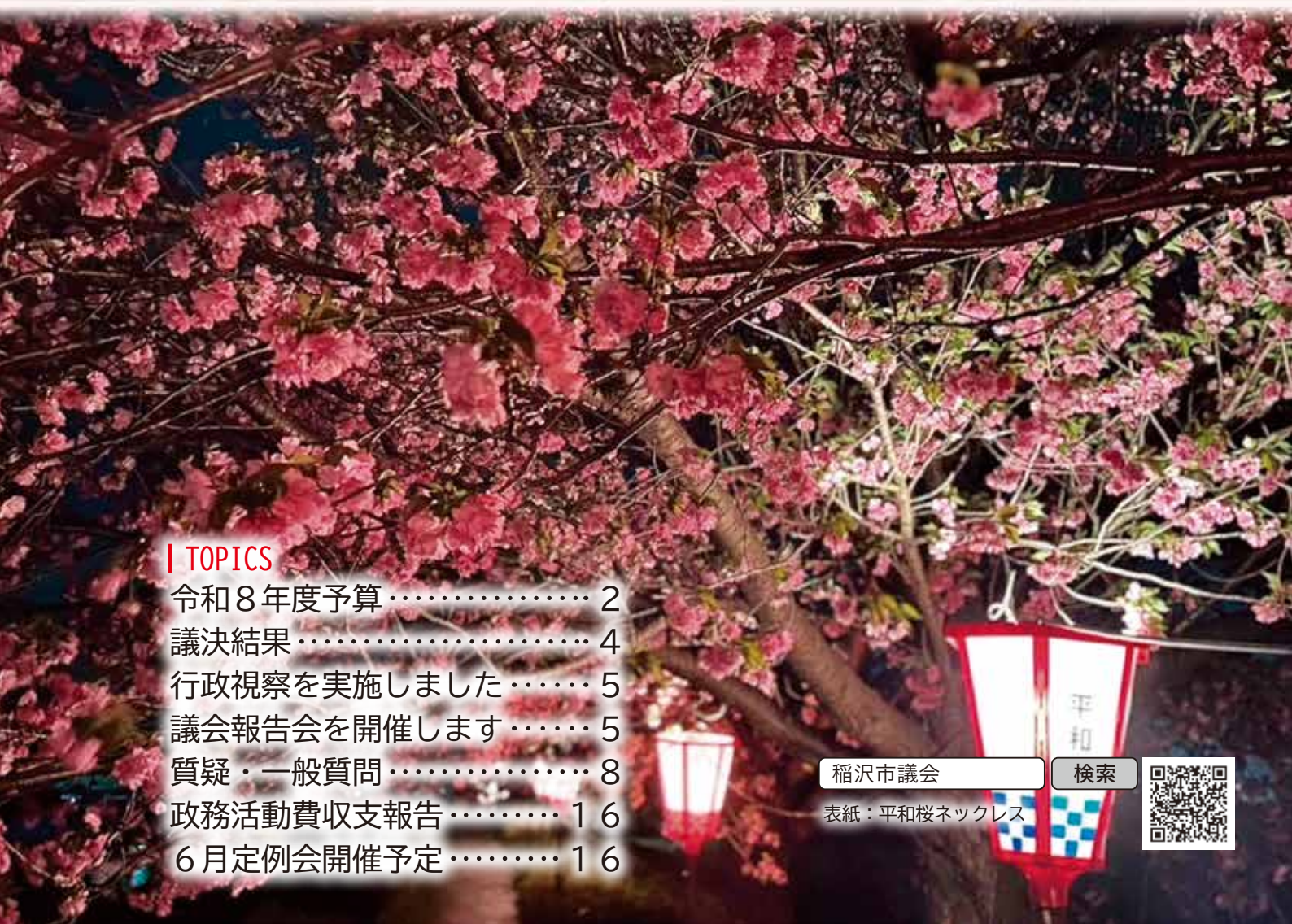


# いなざわ 議会だより

No. 210  
5 2026年  
月号



## TOPICS

令和8年度予算	2
議決結果	4
行政視察を実施しました	5
議会報告会を開催します	5
質疑・一般質問	8
政務活動費収支報告	16
6月定例会開催予定	16

稲沢市議会

検索

表紙：平和桜ネックレス



# 会議結果の報告

## 令和8年3月定例会

3月4日～24日

今定例会では、令和8年度の予算案を含む議案など計53件が市長から提出され、審議の結果、全議案を可決しました。ここでは当初予算及び新規事業の概要について紹介します。

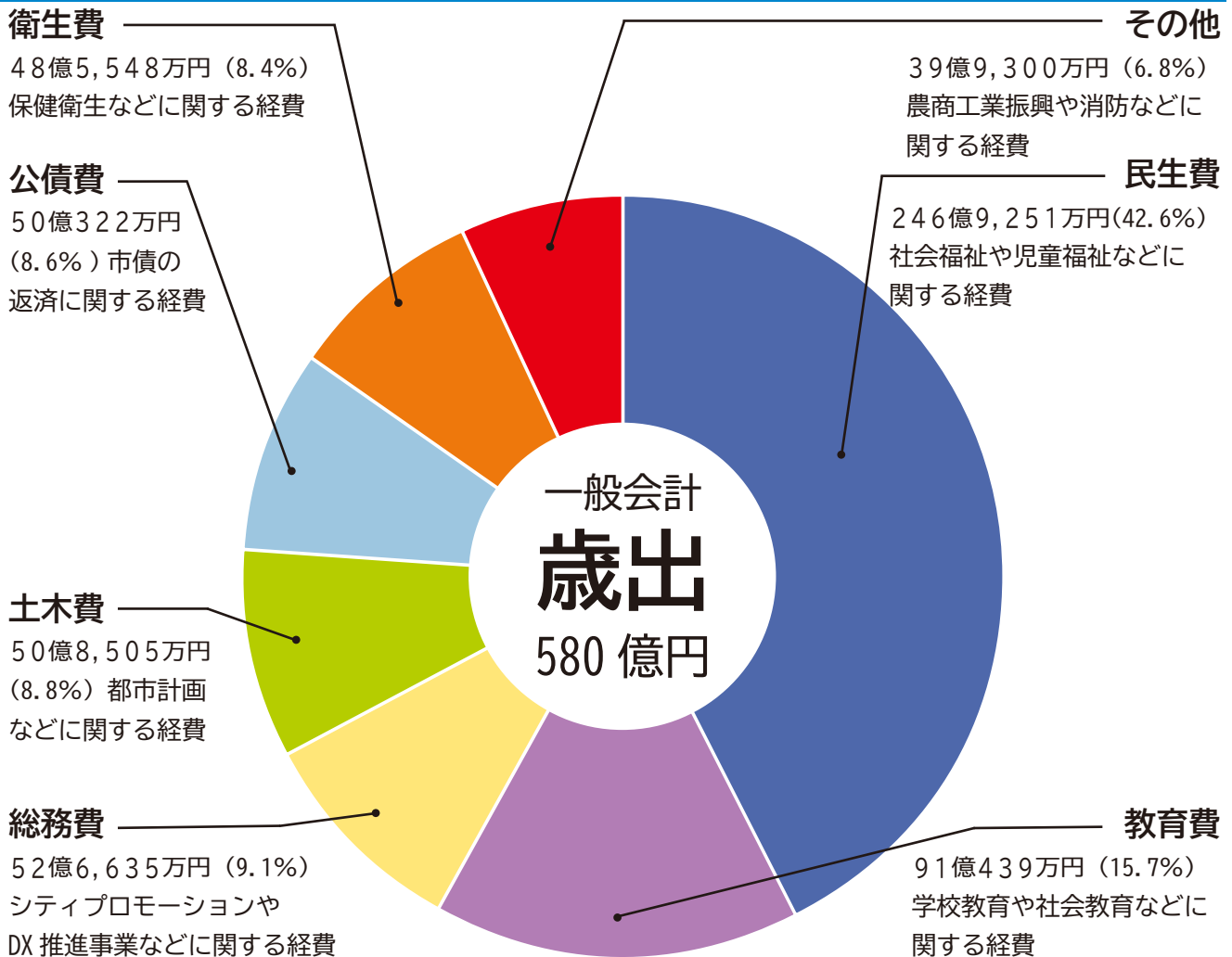
各議案の議決結果については4ページ、賛否表については15ページをご覧ください。

### 令和8年度予算のあらまし

前年度比

一般会計	580億円	2.4%↓
特別会計・企業会計	474億9,793万円	1.0%↑
令和8年度予算総額	1,054億9,793万円	0.9%↓

## 議案第37号 令和8年度稲沢市一般会計予算



①市税	227億7,500万円
②国庫支出金	89億5,937万円
③地方交付税	50億7,500万円
④県支出金	46億4,384万円
⑤繰入金	40億6,816万円
⑥地方消費税交付金	39億5,000万円
⑦市債	33億7,870万円
⑧諸収入	12億5,469万円
⑨その他	38億9,524万円

# 令和8年度主な新規事業

※万円未満切り捨て

## 市民病院あり方検討事業

(秘書政策課病院経営対策室)

1,829万円

市民病院の経営が極めて厳しい今、市財政への影響を最小限に抑えながら、将来にわたって地域に必要な医療を安定的に提供するために、経営形態の見直しも含めて中長期的な視点に立って市民病院のあり方を議論していく「稲沢市民病院あり方検討委員会」を設置します。

## こども誰でも通園体制整備事業

(保育課)

566万円

全ての子育て家庭に対して支援を強化するため、保護者の就労条件を問わず保育園などに通っていない生後6か月～満3歳未満の子どもを対象に、1人あたり月10時間の枠内で子どもの預かりを実施するための体制を整備します。

## 病児・病後児保育運営事業

(子育て支援課)

2,133万円

- 施設場所：稲沢市長束町カキ田1番地5  
(市民病院 南側駐車場南東角)
- 対象者：生後6か月から小学6年生までの病児及び病後児
- 定員：6人
- 開所日時：月曜日～金曜日 午前8時～午後6時
- 利用料：1日あたり 市内在住者2,000円  
(生活保護世帯0円、市民税非課税世帯1,000円)  
市外在住者4,000円

## 総合文化センター等跡地活用事業

(地域協働課)

900万円

令和7年度に解体工事が終了した総合文化センター等の跡地活用について、民間活力導入により事業を進めるにあたり、事業者選定に必要な各種資料作成や諸手続きを円滑に実施するためのアドバイザー業務を委託し、事業者を公募します。

## 大河ドラマを契機とした武将観光PR事業

(商工観光課)

350万円

- 「織田信長公誕生の地」としての知名度向上と観光客の誘致を目的とし、「音楽」を中心とした歴史音楽コンサートを開催します。
- 開催日：令和8年8月11日(火・祝)
  - 会場：名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)  
稲沢市正明寺三丁目114番地
  - 内容：大河ドラマ「豊臣兄弟!」によって盛り上がる歴史ブームに、信長公誕生の勝幡城がある本市が贈る、音楽と歴史のイベント

## 課税証明書コンビニ交付システム整備事業

(課税課)

985万円

「行かない市役所」の推進にあたり、令和9年3月から課税証明書のコンビニ交付サービスを開始できるよう関連システムの改修・整備を行います。

- 対象者：本市に住民登録があり、利用者証明書用電子証明書を納付したマイナンバーカードをお持ちの方
- 利用可能期間：午前6時30分～午後11時  
(年末年始及びシステムメンテナンス日を除く)

## 祖父江地区公立保育園再配置事業

(保育課)

2,319万円

令和7年3月に策定した「稲沢市祖父江地区公立保育園再配置基本方針」に基づき、(仮称)祖父江東保育園の整備を進めるため、建設用地の測量を行うほか、領内保育園を解体し、建て替え期間中の園児を受け入れる体制づくりとして、丸甲保育園と休園中の山崎保育園の保育環境の整備を実施します。

## 屋内運動場空調整備事業(設計)

(庶務課)

1,550万円

近年の猛暑や自然災害の激甚化、頻発化を踏まえ避難所として使用が見込まれる屋内運動場への空調設備の整備を計画的に進めていく必要があることから、中学校屋内運動場空調整備事業の完了に引き続き、小学校屋内運動場に空調設備を整備します。  
(小学校6校 稲沢東、下津、小正、祖父江、長岡、六輪)

## 雨水浸水対策事業(三宅川第1排水区)

(治水課)

1億200万円

小沢菅原公園の地下に一時的に雨水を貯留できる施設を整備するための基本的検討を行います。

- 実施期間：令和8年度～令和18年度(11年間)

## 災害用トイレカー整備事業

(防災安全課)

3,350万円(令和8～9年度)

集中豪雨や南海トラフ地震の発生が懸念される本市において、大規模災害対策は非常に重要な課題となっています。その一つとして、避難所や被災地域のトイレ環境の悪化による健康被害の発生が懸念され、災害関連死の原因にもなりかねません。大規模災害発生時における初動対応力を強化し、衛生的で安全なトイレ環境の確保により被災者の健康維持を図るため、災害用トイレカーを導入します。

平常時においては、市のイベント等で活用する予定です。

- 整備車両：準中型自動車の災害用トイレカー1台  
男性用トイレ2ブース、女性用トイレ2ブース  
多目的トイレ1ブース

# 3月定例会 議決結果

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	稲沢市民病院のあり方検討委員会設置条例の制定について	全会一致可決
議案第3号	稲沢市報酬額及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第5号	稲沢市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第7号	稲沢市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第9号	稲沢市介護保険条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第11号	稲沢市平和らくらくプラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第13号	稲沢市学生等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第15号	稲沢市企業立地促進条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第17号	稲沢市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第19号	稲沢市勤労福祉会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第21号	稲沢市民会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第23号	稲沢市祖父江生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第25号	稲沢市弓道場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第27号	稲沢市球技場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第29号	稲沢市祖父江の森の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第31号	稲沢市美術館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第33号	稲沢市消防団条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第35号	損害賠償の額を定めることについて	全会一致可決
議案第37号	令和8年度稲沢市一般会計予算	賛成多数可決
議案第39号	令和8年度稲沢市介護保険特別会計予算	賛成多数可決
議案第41号	令和8年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計予算	全会一致可決
議案第43号	令和8年度稲沢市水道事業会計予算	全会一致可決
議案第45号	令和8年度稲沢市集落排水事業会計予算	全会一致可決
議案第47号	令和7年度稲沢市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	全会一致可決
議案第49号	令和7年度稲沢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	全会一致可決

承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度稲沢市一般会計補正予算(第7号))	全会一致承認
-------	------------------------------------------	--------

議案番号	件名	議決結果
議案第2号	稲沢市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	賛成多数可決
議案第4号	稲沢市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第6号	稲沢市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第8号	稲沢市行政手続条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第10号	稲沢市祖父江ふれあいの郷の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第12号	稲沢市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第14号	稲沢市子どものための教育・保育給付に係る利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第16号	稲沢市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第18号	稲沢市病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第20号	稲沢市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第22号	稲沢市立平和町農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第24号	稲沢市東部体育センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第26号	稲沢市武道館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第28号	稲沢市陸上競技場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第30号	稲沢市立体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数可決
議案第32号	稲沢市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第34号	稲沢市火災予防条例の一部を改正する条例について	全会一致可決
議案第36号	稲沢市道路線の廃止について	全会一致可決
議案第38号	令和8年度稲沢市国民健康保険特別会計予算	賛成多数可決
議案第40号	令和8年度稲沢市後期高齢者医療特別会計予算	賛成多数可決
議案第42号	令和8年度稲沢市病院事業会計予算	全会一致可決
議案第44号	令和8年度稲沢市公共下水道事業会計予算	全会一致可決
議案第46号	令和7年度稲沢市一般会計補正予算(第8号)	全会一致可決
議案第48号	令和7年度稲沢市介護保険特別会計補正予算(第4号)	全会一致可決
議案第50号	令和7年度稲沢市公共下水道事業会計補正予算(第4号)	全会一致可決

同意案第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致同意
--------	----------------------	--------

報告第1号	専決処分の報告について	—
-------	-------------	---

# 行政視察を実施しました！

稲沢市議会では、各常任委員会において、所管する分野に関する知識を深め、今後の市政をより良いものにするために先進地への行政視察を実施しています。

視察後は、本会議や委員会の中で、市長部局などに事例を紹介したり、一般質問に役立てたりしています。昨年度実施した視察の概要をお伝えします。

## 総務委員会(1月22日~23日)

栃木県 宇都宮市

・スーパースマートシティについて

埼玉県 さいたま市

・さいたま市消防団充実強化計画について

宇都宮市



## 文教厚生委員会(1月19日~20日)

岐阜県 中津川市

・学校統廃合について

長野県 長野市

・長野市民病院の経営改善について

中津川市



## 経済建設委員会(1月26日~27日)

埼玉県 越谷市

・トイレトレーラーについて

埼玉県 朝霞市

・官民連携まちなか再整推進事業について

越谷市



## 議会改革推進特別委員会(1月13日)

愛知県 知立市

・政策提言及び議員間自由討論について

愛知県 長久手市

・基本条例の検証について

知立市



# 議会報告会を開催します！

## 5月23日(土)

5月23日(土)に稲沢市役所3階において、議会報告会を開催します。音響映像設備機器の更新、電子表決システムや聴覚に不安のある傍聴者に向けた字幕表示システムの導入など、新しくなった議場をご覧いただけます。途中参加や途中退席も可能ですので、お気軽にお越し下さい。議員一同、より多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

なお、開催日当日は、市役所の閉庁日となっておりますので、お越しの際は、議員及び職員の誘導の元、立ち入り禁止エリア(P7参照)への進入はお控えいただけますようお願いいたします。

また、全議員が分担し、次ページのチラシを5月15日(金)の17時から、アピタ稲沢店様、リーフウォーク稲沢店様、MEGAドン・キホーテ UNY 稲沢東店様、平和堂祖父江店様、ホームセンターパローメガストア 稲沢平和店様、稲沢市立中央図書館にて配布する予定です。

# 第10回 稲沢市議会

## 議 会 報 告 会

予 約  
不 要

議場の見学  
もできるよ!!



© 稲沢市いなッピー

日 時

5.23 (土)  
10:00 ▶ 11:30

※9:30 から受付開始

会 場

稲沢市役所

3階 議場及び委員会室等



稲沢市稲府町1番地



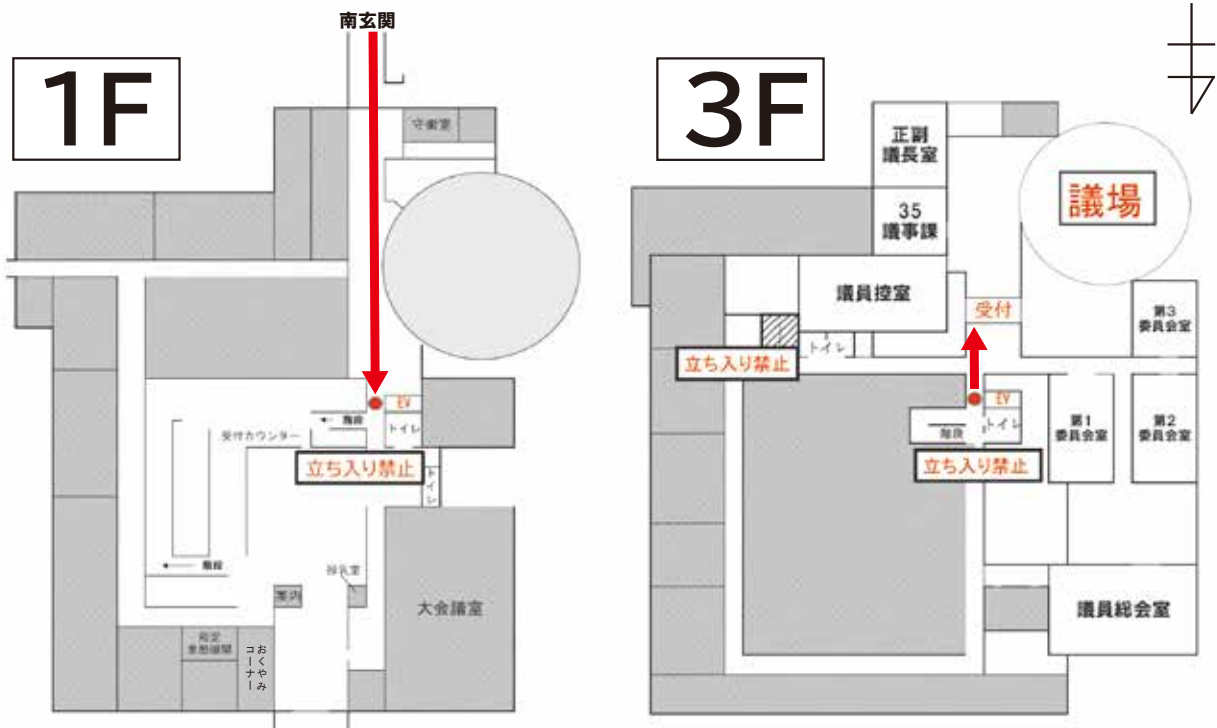
第1部 報告会 (議場) 10:00 ▶ 10:20

- ・ 令和8年度当初予算の報告
- ・ 行政視察の報告等

第2部 意見交換会 (委員会室等) 10:30 ▶ 11:30

- ・ 総務委員会  
『利用しやすい市役所について  
～愛される市役所～』
- ・ 文教厚生委員会  
『孤立を生まない地域づくりについて』
- ・ 経済建設委員会  
『未来につながるまちづくりについて』

# 市役所庁舎案内図



※市役所の南玄関から来庁のうえ、上記の案内図にある矢印のとおり進んでいただき、エレベーターで3階までお越してください。

※市役所は閉庁日となっておりますので、お越しの際は2階をはじめとするその他エリアには立ち入らないようお願いいたします。

これより日程に入ります。日程第1議案  
第1号稲沢市民病院のあり方検討委員会  
設置条例の制定についてから、日程第51  
、議案第50号令和7年度稲沢市公共  
下水道事業会計補正予算第4号までを  
一括議題といたします。

投票受付中 14:06

1	2	4	5	6	7	8	9	
小堀 彩子	平野 泰弘	大野 紀之	橋野 次郎	土岐 隆子	平塚 健一	平野 風洋子	杉山 大亮	
10	11	12	13	14	15	16	17	18
白土野 直子	鈴木 輝子	岡野 次男	藤部 俊夫	北村 太郎	原田 賢生	近藤 浩夫	深田 敬樹	藤部 利幸
19	20	21	22	23	24	25	26	27
吉川 謙之	六角 隆二	榎本 敬子	志智 光	佐野 俊次	常盤 謙吉	木全 浩樹	藤部 利幸	藤部 利幸
賛成 23		反対 0		投票総数 23		白票 0		

聴覚に不安のある方に向けた**字幕表示システム**や**電子表決システム**を導入し、市民により開かれた議会を目指し、多くの方に稲沢市議会に興味を持っていただきたいと思っております。

ぜひ、議会報告会へお越しいただき、新しくなった議場をご覧ください！  
市議会議員一同、より多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

## 稲沢市議会事務局

〒492 - 8269 稲沢市稲府町1番地

TEL : 0587-32-1459 (直通)

FAX : 0587-32-1124

※稲沢市議会公式 YouTube チャンネル





# 市政を問う 一般質問

一般質問とは、市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただしたり、あるいは報告や説明を求めたりするもので、毎年3月・6月・9月・12月に開催される定例会に限って行われます。

今定例会では、14人の議員が質疑・一般質問を行いました。

ここではその質問と答弁の一部を掲載しております。

なお、すべての質問については、各ページに掲載している二次元コードから、各議員の質疑・一般質問の録画映像をご覧ください。

## 14議員が登壇

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ①日比野貴子 議員 | ②服部礼美香 議員 |
| ③北村太郎 議員  | ④朽本敏子 議員  |
| ⑤星野俊次 議員  | ⑥小柳彩子 議員  |
| ⑦土岐優子 議員  | ⑧曾我部博隆 議員 |
| ⑨平野泰弘 議員  | ⑩平野賀洋子 議員 |
| ⑪岡野次男 議員  | ⑫服部俊夫 議員  |
| ⑬鈴木純子 議員  | ⑭平床健一 議員  |

※発言順



### 高次脳機能障害への 対応と支援体制に ついて

公明党稲沢市議団  
ひびの たかこ  
日比野 貴子 議員



**Q** 脳卒中や交通事故などで脳の一部が損傷し思考や記憶、言語などの脳機能に支障がでる「高次脳機能障害」で苦しんでいる人がいる。本市においても、高次脳機能障害への理解を広げ当事者や家族が安心して相談できる環境を整えることが重要である。本市として、現時点でできることは、何だと考えるか。

**A** 高次脳機能障害者が適切な支援を受けることができず、日常生活や社会生活において困難な状況に直面することがあるのは、その特性に関する国民の理解が、必ずしも十分でないこと等が理由だとされる。今後には備え、高次脳機能障害者支援法について、事業所と情報

を共有するなど、広く周知・啓発に努めていく。

**Q** 理解ある支援者の存在も重要であると考えますが、支援者を増やす取り組みの考えはあるか。

**A** 適切な支援のためには、専門的知識を有する人材が必要である。今後、専門家による研修会を開催し、その際には、障害分野の事業者だけでなく、介護分野の事業者等にも広く参加を促していきたい。





「幼保小の架け橋プログラム」について

創生会  
はっとり 礼美香 議員



**Q** 5歳児から小学校1年生までの2年間は生涯にわたる学びや生活の基盤を作るために重要な時期であり、子どもに関わる大人が立場を超えて連携することを「幼保小の架け橋プログラム」と呼び、文部科学省でも推進していくこととしている。この事業の背景、狙いは何か。

**A** この時期の子どもは、個別の幼児教育施設の状況や家庭環境等によって小学校入学時点で格差が生じていたり、学習や生活になじめない子どもがいることなど様々な問題を抱えている背景から、一人ひとりの多様性に配慮した上ですべての子どもに学びや生活の基盤を育むことを狙いとしている。

**Q** 幼児教育と小学校教育との円滑な接続をはかるにあたり、こういった連携をしているか。また、本市は他市と比べて特徴的で進んでいると聞かすがどのような部分か。

**A** 子育て支援課、保育課、学校教育課が連携し、相互で授業や保育を参観し、情報交換会を行い、令和7年度は、事前に参観する上での視点を共有することで活発に意見を交わすことができた。幼児教育では、令和8年度から実施する市内共通のアプローチカリキュラムを作成した。

また、公立のみでなく、私立保育園や認定こども園、幼稚園、放課後児童クラブの職員が参加し、架け橋期の子どもに関わるすべての大人が連携している部分が特徴的である。



在留外国人の現状と課題について

創生会  
きたむら たろう  
北村 太郎 議員



**Q** 今後の外国人材の受け入れの取り組みは。

**A** 市内企業における外国人材の受け入れについて、これまで本市で特別な取り組みは行ってない。今後は稲沢商工会議所等の経済団体が実施する受け入れに関するセミナーの開催をサポートしたり、県が設置した「あいち外国人材受入サポートセンター」の外国人材マッチング事業を紹介するなど、本市において可能な支援を進めていく。

**Q** 多文化共生社会の実現に向けた取り組みは。

**A** 1点目として、最近増加傾向のベトナム人に市の情報を伝えるため「広報いなざわ」のベトナム語版を本年1月から作成し、英語、ポルトガル語と合わせて3言語で発行している。2点目は、毎月2回、第1・3金曜日にポルトガル語による窓口相談を開設し、窓口での手続きの援助、相談日以外やその他言語に対応するため、翻訳機(ポケットク)を各課で使用している。また、福祉課所有の、通訳者とビデオ通話ができるタブレットを用いて、日本語でのコミュニケーションが難しい市民との意思疎通を円滑にしている。3点目は、今年度、名古屋文理大学との連携事業の1つとして、多文化共生に関する地域課題の解決に向けて、学生にどんな取り組みができるか考えていただいた。





### ゼロカーボンシティの 実現について

公明党稲沢市議団  
とちもと としこ  
朽本 敏子 議員



**Q** 本市は2021年9月にゼロカーボンシティ宣言をした。2022年度に地域再エネ導入戦略で2050年までにゼロカーボン達成するためのロードマップを策定、2023年度に地球温暖化対策実行計画を策定、2030年度に2013年度比46%削減を目標としたが、進捗状況は。

**A** 直近の公表では2022年度で、2013年度比17万8千tの減、約14%の削減率となっている。

**Q** 市民の意識を高めるため、電気量が多いエアコンや冷蔵庫を省エネタイプに買い替える時に、補助を行うべきだと思うがどうか。

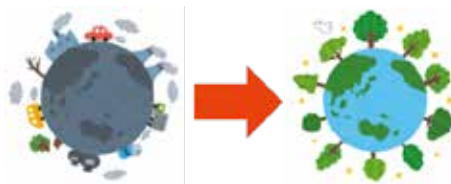
**A** 財源確保の課題や人員体制の問題などから、実施の予定は今のところはない。

**Q** CO<sub>2</sub>の削減にはごみの減量も必要であり、ほとんどの紙類が雑紙として出せるミックスパーパー回収にしたがその効果は。

**A** 令和6年度の回収量は、年度途中の導入にも関わらず、約50t、33%増加した。

**Q** 今後プラスチックの一括収集を行う予定だが、その効果はどのように考えているか。

**A** 可燃・不燃ごみの量が574t減少し、プラスチックの再生資源化量が15%前後増加する見込みである。焼却処分せずリサイクルすることでCO<sub>2</sub>排出量を年間約3400t、約72%減少できる見込みである。



### 中日ドラゴンズ 2軍本拠地の誘致に ついて

市民クラブ  
ほしの しゅんじ  
星野 俊次 議員



**Q** 中日ドラゴンズ2軍本拠地の誘致についての公募概要に対する考えは。

**A** 候補地の選定や自治体としての支援・協力の内容など検討すべき点はあるが、アクセス面の地理的条件については、本市に優位性があると考えている。

**Q** 他市町村の誘致事例・成功事例はどうか。

**A** 福岡ソフトバンクホークスが福岡県筑後市、兵庫県尼崎市で阪神タイガース2軍本拠地、茨城県守谷市の令和9年開場予定のヤクルトスワローズ2軍本拠地や自治体公募による事例として、千葉県君津市に決定した千葉県ロッ

テマリーンズが挙げられる。

**Q** プロスポーツ拠点が地域にもたらす意義、候補地となりうる場所やインフラ整備、財政面、実現可能性について市長の見解は。

**A** 中日ドラゴンズ2軍本拠地誘致は、市民に夢を与え、地域活性化につながる事業であると認識している。「わがまちのチーム」というシビックプライドの醸成は、本市のブランド向上にも寄与し、本市の魅力である名古屋駅まで鉄道で約10分圏という地理的優位性を活かすことができる。また、経済的波及効果や民間活力の導入といった実現可能性を見極め、国の財産支援の活用や先進事例も参考にしながら、持続可能な事業スキームを調査・研究の上、公募への参加に向け、前向きに取り組んでいく。





予防接種や健康に係る情報提供について

こやなぎ さやこ  
小柳 彩子 議員



**Q** 接種者や接種者の保護者への副反応疑い報告の周知を要望したが、具体的にどのような周知をしたか。

**A** 改めて周知はしていないが、予防接種問診票とともに個別に渡している小冊子、「予防接種と子どもの健康」に副反応が起こった場合の対応として、記載がある。

**Q** 本市では薬害や薬物知識の啓発についてどのような活動を行っているか。

**A** 小中学校の出前講座では、学校からの要望に応じ、覚せい剤や大麻、危険ドラッグなど、薬物について話すことがある。市販薬は正しく

使用すれば効果があるが、ルールや目的を守らないと1回でも薬物乱用になること、決められた量の医薬品を過剰摂取してしまう、いわゆるオーバードーズは、自身の心と体を傷つける危険な行為であることを伝えている。

**Q** 稲沢市の健康寿命の推移はどうか。

**A** 健康寿命は、国保のデータベースシステムによると、令和2年度は男性81.2歳、女性84.4歳、令和3年度は男性80.4歳、女性84.7歳、令和4年度は男性80.8歳、女性84.8歳、令和5年度は男性79.4歳、女性84.9歳、令和6年度は男性80.0歳、女性84.2歳である。



稲沢市消防団の充実強化について

創生会  
とき ゆうこ  
土岐 優子 議員



**Q** 行政区別の人口(表1)を見ると2021年と2026年の比較では、祖父江町の減り幅は他地区より大きく、その中でも長岡地区の減り幅は他地区より著しい。次の消防団員選出の際、60代以上の住民がほとんどという地区もある。団員募集・加入促進のため市がこれから実施しようとしている施策は何か(消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律第9条(以下「消防団等充実強化法」という。))。

**A** 消防操法大会の方向性などについて消防団役員とともに協議していく。ホームページで消防団に関して市民の方が疑問と思っている

ような事項を集約したQ & Aを掲載。地区から要望あった場合には地元消防団員と共に説明会を行うことを視野に入れる。外国籍団員を募集する英語版案内を作成し、商業施設などで入団促進のPR活動を実施。

**Q** 消防団の充実強化は、稲沢市消防団条例から市が中心になって行うと理解して良いか。

**A** 消防団の充実強化については、消防団等充実強化法第8条で「国及び地方公共団体は、消防団の抜本的な強化を図るため、必要な措置を講ずるものとする。」と規定されているため、市が中心となって行うと解釈している。

表1 稲沢市人口

	2021	2026	差(人)	減(%)
総合計	136,245	132,226	-4,019	3%
稲沢 地区 合計	25,732	25,218	-514	2%
小正 地区 合計	21,764	21,099	-665	3%
下津 地区 合計	11,556	11,349	-207	2%
明治 地区 合計	13,200	12,521	-679	5%
千代田 地区 合計	8,112	8,157	45	-1%
大里西 地区 合計	11,670	11,342	-328	3%
大里東 地区 合計	11,055	10,807	-248	2%
祖父江 地区 合計	20,837	19,781	-1,056	5%
平和 地区 合計	12,319	11,952	-367	3%
若岡地区	2,792	2,587	-205	8%

資料元: 稲沢市行政区別人口調査



### 少人数学級の推進 について

日本共産党稲沢市議団  
そがべ ひろたか  
曾我部 博隆 議員



**Q** 愛知県は国より1年前倒して少人数学級の取り組みを進めている。国にあわせて令和8年度から中学2年生が、令和9年度から中学3年生まで35人以下学級にするという認識でよいか。

**A** 愛知県の公立中学校においては、令和8年度から中学2年生まで35人以下での学級編成となる。令和9年度は、愛知県の独自措置が行われる場合には全学年において、35人以下の学級編制を行う。

**Q** 愛知県内で国や県より少人数学級に取り組んでいる自治体はあるか。

**A** 愛知県内において、独自の学級編制に取り組んでいる自治体は複数ある。豊田市では、小学1年生から3年生までを30人以下に、中学2年生から3年生までを35人以下の学級編制にしている。名古屋市では小学1・2年生を30人以下に、東郷町では小学校の全学年において30人以下での学級編制を行っている。



### 強度行動障がい児者の 支援について

ひらの やすひろ  
平野 泰弘 議員



**Q** 強度行動障がい児者(自分自身や周囲の人々の生活に著しく支障をきたすほどの激しい行動が継続的に現れる状態の方)は、受け入れ体制が不足しており、特定事業所に負担が集中しているとの指摘があるが、地域全体での支援体制の分散化をどのように進めていくか。また、強度行動障がいを始め、重度障がい児者のいる家庭では、家族の疲弊が取りざたされているがレスパイト支援(家族の休息サポート)はどう取り組んでいるか。

**A** 強度行動障がいの状態にある方を受け入れている市内の事業所は限られている。その現状を受け、現在、本市では、事業所などに専門

アドバイザーが入り、支援の進め方を一緒に検討する愛知県の伴走型コンサルテーションを活用し、事業所の支援技術の向上を図っている。地域自立支援協議会では、実際に強度行動障がいの状態にある方の受け入れを行っている事業所から、他の事業所の支援員が支援の方法を学ぶ取り組みを行うなど、支援人材の育成を図っている。また、休息を必要とする家族に対しては、短期入所などの障がい福祉サービスの利用により、負担が軽減できるよう支援している。





男女共同参画について

創生会  
ひらの かよこ  
平野 賀洋子 議員



**Q** 令和9年までが計画期間である「いなざわ男女共同参画プランⅢ」の進捗状況は。プラン策定時(令和2年度)と比較して、現状としてどの項目が好調に推移しているか。

**A** 「ファミリー・フレンドリー登録企業、えるぼし認定・プラチナえるぼし認定企業、あいち女性輝きカンパニー認定企業」への登録数は令和2年度末時点で34社だったが、令和9年度の目標値41社に対して、令和6年度は43社まで増加した。また「防災会議における女性の登用率」においても令和2年度末時点で10.5%であったが、令和9年度の目標値15%に対して令和6年度は26.5%で、目標

値を上回り大きく改善している。

**Q** 令和4年の育児・介護休業法の改正に伴い、本市男性職員の育児休業の取得率の推移と、育児休業の期間の傾向は。

**A** 男性の育児休業取得人数と取得率は、法施行前の令和3年度は2名で6.3%、法が施行された令和4年度は11名で37.9%だが、令和7年度は令和8年1月末時点で28名96.6%と、取得率は毎年上昇している。取得期間は、3か月間までの取得が最多で、次いで6か月間、さらに令和5年度以降は1年間程度取得する職員も見られるなど、近年は長期取得の傾向がうかがえる。



中学校部活動の円滑な地域展開について

市民クラブ  
おかの つぎお  
岡野 次男 議員



**Q** 部活動の地域移行の目的は、少子化への対応、教員の負担軽減であるが、現状は。

**A** 市内の中学校には、運動部が87部、文化部が27部ある。中学校の生徒数は、2013年度比で約500人減少、8つの運動部が廃部または休部になった。生徒が希望する種目に取り組めない状況や、人数不足で、2校による合同チームで大会に参加する学校も増えてきている。

**Q** 2026年2学期より、休日の部活動は、「いな活」に移行するが、平日の部活動と休日の「いな活」は連携する事業か。

**A** 休日の部活動である「いな活」は、「地域連携」

事業に位置付けている。「いな活」で見つけた課題などを生徒が主体的に平日の部活動の中で取り組むことができるように、部活動顧問と部活動指導員が相互に指導方針を共有するなど、連携させていく。

**Q** 「いな活」の指導員によるハラスメントやトラブルなどの責任の所在は。

**A** 部活動指導員は、教育委員会で募集、面談の上で、教育委員会の責任で市の会計年度任用職員として採用している。採用に際し、指導者としての心構えや生徒の人格や人権を傷つけるような言動や体罰、わいせつ行為等を決して行ってはならないことを説明しており、今後も、研修会等でハラスメントやトラブル防止に努めていく。





### 国民健康保険制度 について

日本共産党稲沢市議団  
はっとり としお  
服部 俊夫 議員



**Q** 本市は、昨年到现在、国保税の引き上げを行おうとしている。収入に対して、負担する国保税の占める割合は何%となるか。

**A** 40歳から65歳までの夫婦と18歳未満の子どもが2人の4人世帯で、収入が400万円の場合、改正後の税率では、年額が45万1,800円で、収入に対し国保税の占める割合は11.3%となる。

**Q** 2年連続の国民健康保険税の引き上げはやめるべきではないか。

**A** 現在、国の方針に従い、県単位での保険料水準の統一化に向けた取り組みが進められてい

るが、本市の税率及び税額はその水準には届いておらず、近隣市と比較しても低い水準となっている。被保険者の負担が急激に増加してしまうことがないよう、また将来にわたり、持続可能で安定的な事業運営を維持していき、県の示す標準保険料率に近づけていくための努力が必要であると考えている。

**Q** 国保税の引き上げを抑えるために、一般会計からの繰り出し、基金の活用を行うべきではないか。

**A** 令和8年度当初予算で、基金からの繰り入れを1億5千万円、法定外繰り入れを約2億6千万円見込んでいるが、今後、一般会計からの法定外繰り入れが認められなくなる見込みで、標準保険料率を見据えた税率の引き上げを行っていく必要があると考える。



### 放課後児童クラブの 利用区分について

市民クラブ  
すずき じゅんこ  
鈴木 純子 議員



**Q** 多くの需要がある放課後児童クラブだが、利用区分「通年利用」と「短期利用」それぞれで1年間利用した場合の利用料は。

**A** 放課後児童クラブの利用料は、通年利用の方は8月以外が月額4,000円、8月が月額6,000円で、1年間の合計の利用料は50,000円である。短期利用の場合は、学年始めの春休み、冬休み及び学年末の春休みがそれぞれ2,000円、夏休みが8,000円で、全て利用する場合の利用料は14,000円となる。

**Q** 通年利用と短期利用では利用料の差額が大きいため、勤務時間や働き方などに合わせてどちらかを選択し、利用されている。短期利用は学校休業日のみとなっているが、学期ごとの終業日と始業日の利用ができるように変更できないか。

**A** 短期利用で始業日と終業日を利用可能とした場合、当日の児童クラブ利用者の増加が想定され、放課後児童支援員等の配置など調整が必要となる。令和8年度の利用者に対しては、既に短期利用では始業日と終業日は利用不可で申し込みを受け付け、利用決定を行っているため、令和9年度から短期利用でも始業日と終業日も利用できるよう検討していく。





都市計画マスタープランに基づく市街化調整区域における工業系市街地の確保について

創生会  
ひらとこ けんいち  
平床 健一 議員



調整池整備補助金」と同様に企業立地促進のためのインフラ整備補助金もしくはインフラ整備負担を行うことを検討してはどうか。

A 市では企業立地に係る支援策として事業所の新設等に対応した立地促進奨励金や20年以上市内に立地する企業を対象とした市内企業再投資促進補助金などがある。しかし、インフラ整備に係る支援策も新たな企業立地推進に有効なものと考えられるため近隣市町の支援策などを含め調査していく。



Q 広域交通の利便性が高い清水・生出地区、赤池・下津地区周辺において新たな工業系市街地の確保が示されているが、令和2年度から現時点までの両地区の企業立地の進捗状況は。

A 令和2年度から現時点までの両地区の立地企業数は既存事業所の拡張を含め5社。内訳は清水・生出地区において物流業1社、赤池・下津地区において製造業3社、物流業1社である。

Q 水道や排水・雨水対策などのインフラ整備が行われていないことによる費用負担が企業立地促進の障壁となっている可能性があるため、宅地開発を促す「稲沢市宅地開発事業に伴う

賛否が分かれた議案

議案番号	創生会										市民クラブ					公明党 稲沢市議団	日本共産党 稲沢市議団	会派に属さない議員							
	大野紀之	鶴野大助	土岐優子	平床健一	平野賀洋子	杉山太希	北村太郎	黒田哲生	近藤治夫	津田敏樹	服部礼美香	吉川隆之	六鹿順二	鈴木純子	岡野次男	志智央	木全信明	星野俊次	日比野貴子	朽本敏子	服部俊夫	曾我部博隆	小柳彩子	平野泰弘	
議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第9～31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第19～31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第37～40号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○

※木全信明議員は議長のため採決に加わりません

(○は賛成、●は反対)

# 令和7年度 政務活動費収支報告

	創生会	市民クラブ	公明党 稲沢市議団	日本共産党 稲沢市議団	小柳彩子	平野泰弘	山田崇夫 (R8.3.3まで)
交付額	3,360,000	1,200,000	480,000	480,000	240,000	240,000	240,000
戻入	40,000	0	0	0	0	0	0
調査研究費	0	302,950	169,950	0	0	0	0
研修費	986,670	28,240	22,000	21,100	52,128	0	0
広報費	1,116,005	502,371	0	0	154,690	0	0
資料作成費	0	3,703	0	0	0	0	0
資料購入費	107,500	79,035	0	16,332	0	26,794	0
合計	2,210,175	916,299	191,950	37,432	206,818	26,794	0
残額	1,109,825	283,701	288,050	442,568	33,182	213,206	240,000

※所属議員に対して、月額2万円を交付しています。

※残額については、市へ返還しています。

## 議員研修会を開催

2月25日、公益社団法人 全国自治体病院協議会 経営調査部長の目貫誠氏を講師に招き、「自治体病院の現状と課題について～総務省から見る持続可能な自治体病院について～」をテーマに議員研修会を開催しました。

今後とも市議会として、稲沢市民病院のあり方を検討し、市民に安定的な医療を提供できるよう議論を続けてまいります。



## 次回の定例会は

# 6月12日(金)開会

### 質疑・一般質問

- ・ 6月17日(水)
- ・ 6月18日(木)
- ・ 6月19日(金)
- ・ 6月22日(月)(予備日)

### 常任委員会

- ・ 6月23日(火) 総務委員会
- ・ 6月24日(水) 文教厚生委員会
- ・ 6月25日(木) 経済建設委員会

### 閉会

- ・ 6月30日(火)

## 木村喜信議員の訃報について

木村喜信議員(75歳)が令和8年1月30日に逝去されました。

ここに生前のご功績を称え、謹んでご冥福をお祈りいたします。



平成19年に初当選  
議長、総務委員長、  
文教厚生委員長、  
経済建設委員長、  
広報広聴委員長等を歴任

## 議員の辞職について

令和8年3月3日付けで、山田崇夫議員から一身上の都合により辞職願が提出されました。

地方自治法第126条のただし書の規定に基づき、同日付けで議長が辞職を許可されましたので、お知らせいたします。

次回の議会だよりは令和8年8月発行予定です。

発行／稲沢市議会  
編集／広報広聴委員会  
〒492-8269 稲沢市稲府町1  
TEL 0587-32-1459  
FAX 0587-32-1124



※お問い合わせフォーム